

伸びゆくわれら



銚子市立銚子西中学校
第1学年便り第10号
発行日12月23日(金)

師走の候、保護者の皆様には日頃より本校の教育にご理解と支援をいただき、ありがとうございます。また先日は、お忙しい中を三者面談においでいただきありがとうございました。短い時間でしたが、家庭と学校が連携する上で大変貴重な機会となりました。

さて、長かった2学期も今日で終了します。様々な行事を通して、みんなで活動することの醍醐味を味わうことができました。3学期は、進級へ向けて学習のまとめの期間となります。冬休み中も感染対策を十分とって健康、安全に生活するとともに、課題や自学にも計画的に取り組んで欲しいと思います。年末年始の節目のこの時期に家族と一緒に未来へ思いを馳せ、自分の「夢」や「目標」を考えてみてはいかがでしょうか。

三者面談実施。3学期に向けて頑張ろう！



6日(火)から、全校一斉の三者面談が実施されました。小学校は三者面談が行われないので、初めての三者面談となった生徒達も多かったようです。担任と顔を合わせて入学以来の頑張りと今後の課題点などを確認しました。自分の成長を振り返り、更に自分の良さを伸ばせるよう、冬休みからまた頑張ってもらいたいと思います。



【初めての面談にドキドキの廊下】



【担任の先生と充実の面談を】



【教室掲示をのぞき込み歓談】



【上映された映像を仲良く鑑賞】

学年一斉書き初めの授業！



9日（金）の3・4校時に、体育館において1学年一斉で書き初めの授業が行われました。学級毎に並び、栗原先生の号令の下、生徒達は一心不乱に半紙と向き合っていました。完成した作品をお互いに鑑賞し、よりよい作品作りのヒントにしている生徒も見られました。1月には廊下に掲示したいと考えております。筆を使い、墨で文字を書く機会が失われつつある現代。書き初めは日本の大切な文化であると感じました。



【栗原先生の号令で書き初め開始！】



【真剣な表情で半紙と向き合う】



【やたら友達作品が気になる】



【渾身の一作が完成か？】



【最後は疲れてしまう生徒も・・・】



【ラストスパート！最後の1枚！】



学年集会で二学期を振り返る

長かった2学期も無事に終了することができました。2学期は大きな試験が2回もあり、それを通して計画的に学習に取り組める生徒が増えてきたように感じます。授業の内容が難しくなり、授業の速度も上がってきたので、今まで以上に先生方の話に耳を傾け、授業で学習した内容を家庭学習で復習する必要性が高まっています。

また、2学期は多くの学校行事がありました。校外学習や文化祭を通して、友達との友情を深め、自分の成長を感じることができました。生徒会選挙やいじめ撲滅集会等もあり、改めて「西中一年生である」という、自覚と連帯感を高めることもできたと感じています。

明日から冬休みに入りますが、健康に注意して充実した冬休みを送ってほしいと思います。



【みんなの前で表彰されて緊張気味】

【2学期のMVP】

- 1組：田原 正秀さん
 - 2組：飯岡 薫さん
 - 3組：小坪 純也さん
 - 4組：桶谷 瑠那さん
- おめでとうございます



【3組の反省を発表する島田さん】



【2組の反省を発表する椎名さん】



授業2分前着席ができた人～？

【細野先生の質問に元気に答える生徒達】



【先生方の話を必死にメモする】

利根川シンポジウム開催！



12月2日（金）に、香取市小見川市民会館にて「第4回利根川下流域シンポジウム」が開催されました。国土交通省や河川財団、香取市長や大学教授など、多くの来賓を迎えてのシンポジウムに西中1年生の33名が参加してきました。

6月から利根川に関する様々な学習や活動を行ってきた銚子西中1年生。その活動の集大成が、今回のシンポジウムです。各学級の代表者4名が約10分間に渡って自分たちの活動の様子や学習の成果を発表しました。会場からは大きな拍手をいただき、生徒達はまた一つ成長することができました。



【会場には東庄中や小見川中の生徒も】



【大学教授が研究成果を発表】



【真剣な表情で講演会に耳を傾ける】



【西中生も堂々と発表！】



【最後は飯盛君がビシッと締めて】



【シンポジウムに参加した生徒達】